年間授業計画　様式例

八王子北　高等学校 令和７年度　　教科　　公民　　科目 政治・経済

教　科：公民　　科　目：政治・経済　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　A　組～　E　組

教科担当者：

使用教科書：（ 最新　政治・経済　　）

教科　公民　　の目標：

【知識及び技能】概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解し、諸資料から様々な情報を適切に調べまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】現代の諸課題について多面的・多角的に考察し、解決に向けて公正に判断する力や、実際の合意形成や社会参画に向けた議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養い、人間としての望ましい在り方・生き方についての自覚を深める。

科目　政治・経済　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けさせる。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に構想する力や，構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して，合意形成や社会参画に向かう力を養わせる。	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に，より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めさせる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	第１編　現代の国際政治 １章　国際政治の動向と国際法 ・国際社会の変遷，人権，国家主権，領土（領海，領空を含む）などに関する国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，我が国の安全保障と防衛，国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。 ・国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に，国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し，表現させる。 ・国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現させる。 ・現代の国際政治に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けさせる。	・指導事項 １国際社会と国際法 ２国際社会の変化 ３国際連合と国際協力 ４今日の国際政治 ５陣湯・民族問題 ６軍拡競争から軍縮へ ７日本の外交と国際社会での役割 ・教材 教科書・ワークシート グループワーク・ペアワーク ＩＣＴ端末を使用した発表など	【知識・技能】 ・国際社会の変遷，人権，国家主権，領土（領海，領空を含む）などに関する国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，我が国の安全保障と防衛，国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解している。 ・現代の国際政治・経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に，国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し，表現している。 ・国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・国際社会を担う一員として，現代の国際社会における諸課題に対する意識を強く持ち，課題にかかわる知識を主体的に深めたり，課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的におこなったりしながら，現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。	○	○	○	16
	第２編現代の国際経済 １章　国際経済理論 ・貿易の現状と意義，為替相場の変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。 ・相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し，表現させる。 ・国際経済において果たすことが求められる日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現させる。 ・現代の国際経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けさせる。	・指導事項 １貿易と国際収支 ２外国為替市場のしくみ ・教材 教科書・ワークシート グループワーク・ペアワーク ＩＣＴ端末を使用した発表など	【知識・技能】 ・貿易の現状と意義，為替相場の変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解している。 ・現代の国際政治・経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し，表現している。 ・国際経済において果たすことが求められる日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・国際社会を担う一員として，現代の国際社会における諸課題に対する意識を強く持ち，課題にかかわる知識を主体的に深めたり，課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的におこなったりしながら，現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1

２学期	第２編　現代の国際経済 ２章　国際経済の動向と課題 ・貿易の現状と意義，為替相場の変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。 ・相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し，表現させる。 ・国際経済において果たすことが求められる日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現させる。 ・現代の国際経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けさせる。	・指導事項 １第二次世界大戦後の国際経済 ２国際経済の動向 ３新興国の台頭 ４経済のグローバル化とＩＣＴでわかる世界経済 ５発展途上国の課題と展望 ６地球環境問題、資源エネルギー問題 ７経済協力と日本の役割 ・教材 教科書・ワークシート グループワーク・ペアワーク ＩＣＴ端末を使用した発表など	【知識・技能】 ・貿易の現状と意義，為替相場の変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解している。 ・現代の国際政治・経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に，国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し，表現している。 ・相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・・国際社会を担う一員として，現代の国際社会における諸課題に対する意識を強く持ち，課題にかかわる知識を主体的に深めたり，課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的におこなったりしながら，現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。				28
	定期考査			○	○		1
３学期	第３編　ＳＤＧｓの実現に向けて ・グローバル化に伴う人々の生活や社会の変容，地球環境と資源・エネルギー問題，国際経済格差の是正と国際協力，イノベーションと成長市場，人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取組，持続可能な国際社会づくりなどについて，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察，構想し，よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明，論述させる。	・指導事項 １難民問題を考える ２外国人労働者との共生を考える ３自動運転技術を考える ４地球環境問題、資源エネルギー問題を考える ５国際経済格差の是正と国際協力を考える ６持続可能な平和の在り方を考える ・教材 教科書・ワークシート グループワーク・ペアワーク ＩＣＴ端末を使用した発表など	【知識・技能】 ・各課題に関連する知識（小学校および中学校で習得した概念などに関する知識や『公共』で身に付けた選択・判断の手掛かりとなる考え方，国際政治および国際経済の基本的な概念や理論など）を整理し，理解している。 ・各課題の解決に向けた考察・構想に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 社会的な見方・考え方を総合的に働かせ，各課題の解決策を多面的・多角的に考察，構想し，持続可能な社会の形成に向けた自身の考えを説明，論述している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の実現のために，国際社会の諸課題を主体的に追究し，他者との協働もはかりながら，多面的・多角的な考察・構想を通して意欲的に課題を解決しようとしている。				18
							合計 70